

## カーボン・オフセットに係る透明性の確保、第三者認定及びラベリングに関するワークショップ 設立趣旨

### 1. ワークショップ設置の背景・目的

#### (1) 背景

- ・ カーボン・オフセットの取組を広め、市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員の自発的な取組を促進するためには、カーボン・オフセットの取組について信頼性を構築していく必要がある。
- ・ 2008年2月に策定された「我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について(指針)」においても、カーボン・オフセットに関する信頼性を構築するためには、透明性の確保と第三者認定・ラベリングが重要であることが規定されている。

#### (2) 目的

- ・ 本ワークショップを通じ、消費者等に対するカーボン・オフセットの取組に係る透明性を確保するため、カーボン・オフセットの取組に係る情報提供ガイドラインを作成する。
- ・ また、サービス利用・商品使用オフセットのサービス・商品、会議・イベント開催オフセット、自己活動オフセットについて、指針の各事項に関する一定の基準を満たしていること等に関する第三者機関による認定スキームを構築する。
- ・ さらに、カーボン・オフセットの取組に関する信頼性を構築するとともにそれを市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等に広く知らしめることでカーボン・オフセットの取組を促進するため、カーボン・オフセットに関して第三者機関認定を受けたことを示すラベリングスキームを構築する。

### 2. ワークショップの検討事項

カーボン・オフセットの取組に係る情報提供ガイドライン

指針の各事項に関する一定の基準を満たしているカーボン・オフセットに対する第三者機関による認定スキーム

第三者機関による認定を受けたことを示すラベリングスキーム

以 上